

大学間技術職員交流研修会 第7回 化学系ワークショップ 参加報告

実験教育支援センター基礎教室担当 中央試験所 森 美穂







大学間技術職員交流研修会とは



大学間技術職員交流研修会とは

技術職員に関わりのある実践的研修と大学の枠を越えた交流による人脈を深め、教育機関に属する職員としての資質の向上を深める場として始まり、現在までに13回実施されている

参加大学:神奈川大学、東海大学、東京工業大学、 横浜国立大学など

この会から派生した化学系ワークショップが例年2月末に行われ、 これまでに7回実施されている 第4回は慶應が幹事校として、日吉・矢上で実施



第7回 化学系ワークショップ



日時:2014年2月 27日(木)13:00~17:00

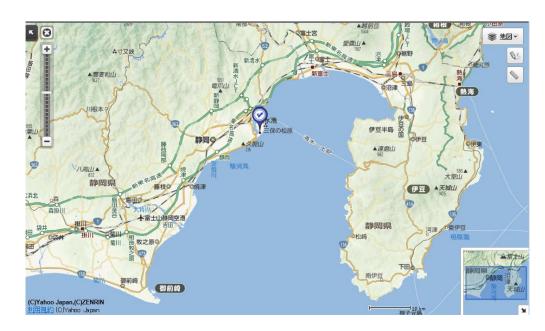
場所:東海大学海洋学部 8号館地下 化学実験室

参加者:宗、花田、池田、長谷、李、森(慶應)

東海大学、神奈川大学、東京工業大学、横浜国立大学の

技術職員 計:30名

地図:





プログラム



- 11:00~ 施設見学会(希望者のみ)
 - 12:30~ 研修会受付
- 13:00~ 開会に当たって
- 13:10~ 実験に関する注意
- 13:20~ 塩作り開始 (海水の濃縮)
- 13:30~14:30 講演1「海の不思議を語る」 元東海大学海洋学部教授 佐藤義夫
- 14:30~15:30 講演2「海の資源を語る」 東海大学海洋学部准教授 坂本 泉



施設見学 一会場:10号館一









施設見学一図書館、研究室一







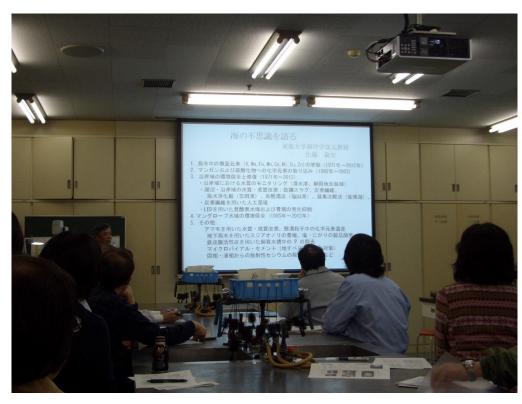
写真はありませんが・・・ 水産学科にて大規模な水槽施設を見学 マダコ、タツノオトシゴ、カワハギ、 マダイ、ミヤコタナゴを飼育・研究





講演





詳しくは、レジメをご参照下さい





塩の取り出し実験



熊野灘での海洋実習時に 採水した海水を濃縮し、 塩を取り出す実験 (実際に学生実験で行われている)





終わりの言葉



慶應の代表である小向さんが欠席だったため 池田さんによる総括





まとめ



- ・東海大学海洋学部を初めて訪れ、施設見学および 実験室を使用し、他大学がどのような実験・実習を 行っているかを体験することができた
- ・東海大学の広域避難場所としての意識の高さを 感じることができた
- 今後も業務に活かせる企画があれば、積極的に 参加し、他大学との情報交換ができればと考えている

